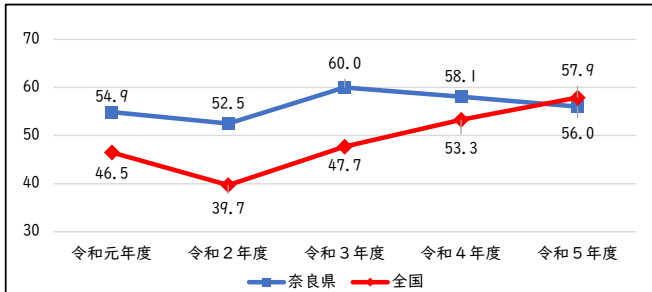


令和5年度いじめに関する調査結果

「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
 「令和5年度奈良県公立学校における生徒指導の課題に関する調査」

1 1,000人当たりの認知件数

(奈良県及び全国の国公私立小・中・高・特) (件)



○ 1,000人当たりの認知件数は全国平均を下回った。

2-1 校種別の認知件数

(奈良県の国公私立小・中・高・特)

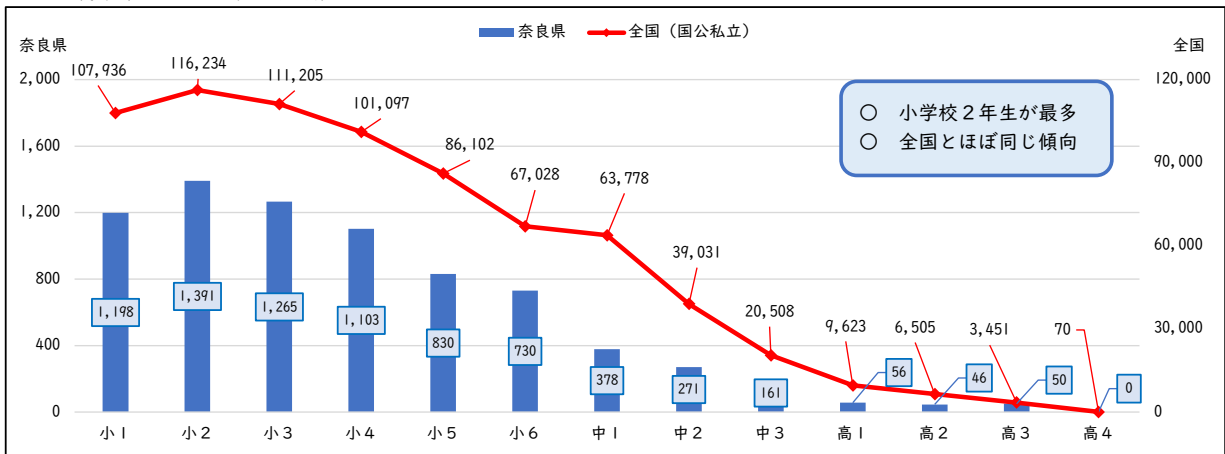
	小学校	中学校	高等学校	計
令和元年度	6,497	1,228	356	8,081
令和2年度	6,502	895	243	7,640
令和3年度	7,320	1,078	226	8,624
令和4年度	7,011	1,056	235	8,302
令和5年度	6,814	929	204	7,947

2-2 校種別 (1,000人当たりの認知件数)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国
令和元年度	95.0	75.8	33.4	32.8	8.7	5.4
令和2年度	96.7	66.5	24.4	24.9	6.0	4.0
令和3年度	110.7	79.9	29.5	30.0	5.6	4.4
令和4年度	107.5	89.1	29.4	34.3	5.8	4.9
令和5年度	106.3	96.5	26.4	38.1	4.9	5.5

3 学年別の認知件数

(奈良県の公立小・中・高・特)



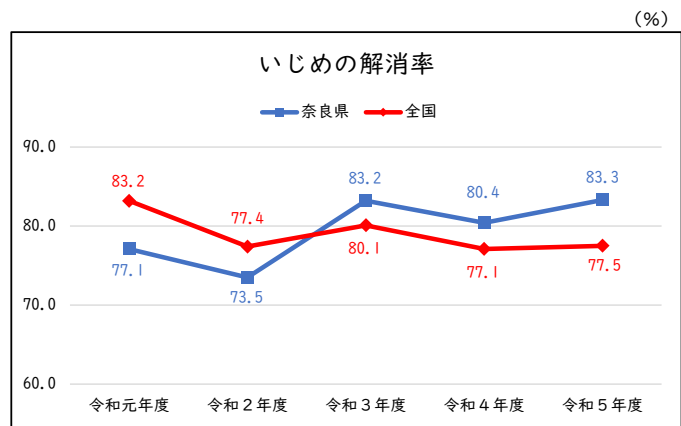
○ 小学校2年生が最多
 ○ 全国とはほぼ同じ傾向

4 いじめの解消率

(奈良県及び全国の国公私立小・中・高・特)

		奈良県	全国
いじめが解消しているもの	令和元年度	77.1	83.2
	令和2年度	73.5	77.4
	令和3年度	83.2	80.1
	令和4年度	80.4	77.1
	令和5年度	83.3	77.5

○ いじめの解消率は全国平均を上回った。



5 いじめ発見のきっかけ

(%)

区 分		小学校		中学校	
		奈良県 (公立)	全国 (国公私立)	奈良県 (公立)	全国 (国公私立)
学校の教職員が発見		79.6	65.7	54.5	49.1
内 訳	学級担任が発見	6.3	9.1	3.1	9.7
	学級担任以外の教員が発見	0.6	1.5	3.0	7.3
	養護教諭が発見	0.0	0.2	0.1	0.7
	スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	0.1	0.1	0.0	0.3
	アンケート調査などの学校の取組により発見	72.6	54.7	48.3	31.0
学校の教職員以外の情報により発見		20.4	34.3	45.5	50.9
内 訳	本人からの訴え	9.4	17.3	26.2	27.8
	当該児童生徒（本人）の保護者からの訴え	7.5	12.3	13.2	15.5
	児童生徒（本人を除く）からの情報	2.4	3.3	4.6	5.5
	保護者（本人の保護者を除く）からの情報	0.9	1.2	1.2	1.6
	地域の住民からの情報	0.0	0.1	0.0	0.1
	学校以外の関係機関（相談機関を含む）からの情報	0.2	0.2	0.2	0.2
	その他（匿名による投書など）	0.0	0.0	0.0	0.1

※ 構成比は各区分における認知件数に対する割合になります。小数第2位以下を四捨五入し小数第1位までを表示しているため、構成比の合計が100%にならない場合もあります。

6 いじめの態様

(奈良県の公立小・中・高)

(%)

区 分	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県 (公立)	全国 (国公私立)	奈良県 (公立)	全国 (国公私立)	奈良県	全国 (国公私立)
冷やかしからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	53.6	57.8	67.3	63.6	62.4	59.6
仲間はずれ、集団による無視をされる	9.4	12.3	11.0	9.1	17.7	15.2
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	23.0	24.5	13.6	14.0	5.7	8.2
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	7.3	6.7	5.2	5.6	2.1	3.7
金品をたかられる	0.6	1.0	0.2	1.0	1.4	2.5
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	3.6	5.4	4.2	4.9	3.5	4.4
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	9.0	10.8	8.9	9.4	2.8	8.0
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	1.1	1.8	9.3	9.2	12.8	15.5
その他	9.2	4.1	5.9	2.9	5.7	7.6

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合になります。複数選択可となっているため、100%を超えています。